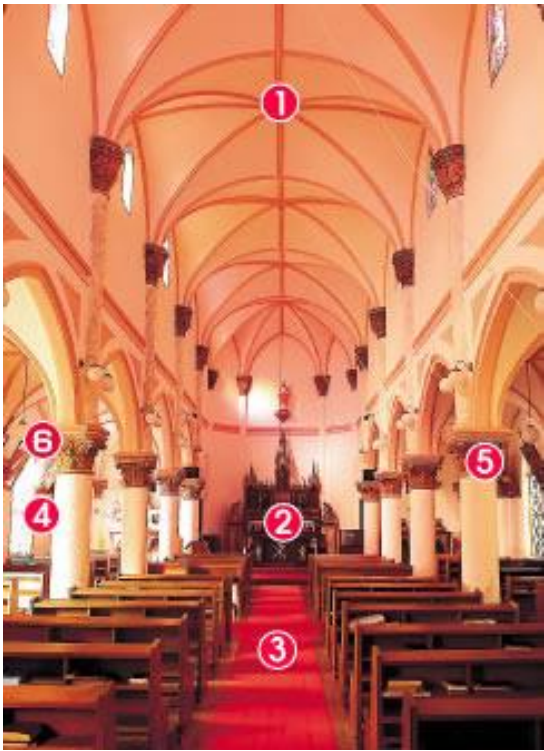


教会の建築（内部）



浜脇教会

- ① 天井
- ② 祭壇
- ③ 身廊
- ④ ステンドグラス
- ⑤ 柱頭
- ⑥ 十字架の道行

① 天井



大浦天主堂

【リブ・ヴォールト天井】
別名、コウモリ天井・柳梁天井。
空間を天上へ導くゴシック様式の
教会に多い。



細差教会

【折上天井】
別名、舟底天井。天井の中央部を一段高くして空間に広がりを持たせたもの。花紋様の美しい装飾を施したものが多く。



頭ヶ島教会

【ハンマー・ビーム天井】
頭ヶ島教会だけに見られる構造で、
列柱を持たず、二重に折上げられた
天井。

② 祭壇

宗教的儀式を行うときに、聖体を安置したり、供物を捧げたりするためにつくった壇。



【聖櫃】
祭壇中央にある聖体を安置する櫃。最も神聖な場所で、聖体が安置されているときは聖体ランプといわれる赤いしるしが内陣のどこかに灯っている。

③ 身廊

教会の入り口から内陣にいたるまでの中央の主要な部分。

④ ステンドグラス

色ガラスを組み合わせて、いろいろな模様・画像などを描き出したガラス板。ゴシック様式の特徴の一つで、10世紀以後教会の窓などに用いられてきた。



堂崎教会



水ノ浦教会



江袋教会

修復されたが、内陣上部のステンドグラスは創造当時のままで保存されている。



大曾教会



青砂ヶ浦教会



浜脇教会

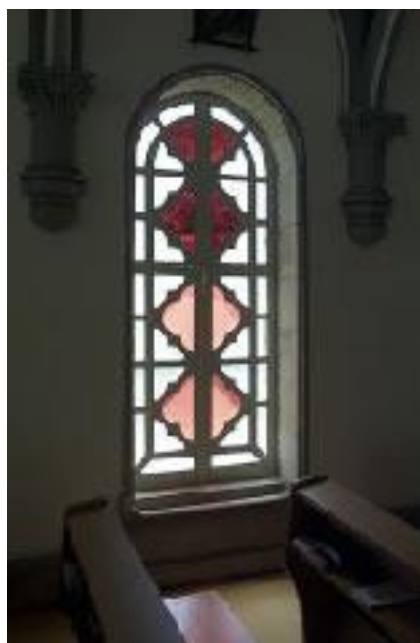


福見教会

黄色をベースに、窓枠をブルーで囲んだステンドグラス。太陽の光に黄色に染まる堂内の美しさは必見。



中ノ浦教会



頭ヶ島教会



貝津教会

花のようなかわいい形の模様で、赤や青、黄色、紫などとてもカラフルな色づかいのステンドグラス。

⑤ 柱頭

柱の頭部。教会ごとに特色ある意匠の彫刻が施されている。



黒島教会



浜脇教会



平戸ザビエル記念教会

⑥ 十字架の道行



キリストの受難（捕縛から磔刑、埋葬まで）を14場面に分けた聖画を掲げ、その前を巡りながら黙想する。両側壁面にある。

内部構成

基本的には、玄関部、玄関2階部の楽廊（聖歌隊席）、会堂（身廊と側廊）、内陣（祭壇のある場所）、香部屋（内陣奥の祭礼準備室）で構成される。

【内陣（大曾教会）】
内陣と会堂の境界は柵（聖体拝領台とも呼ばれ、かつてはここに跪（ひざまず）いて聖体を拝領した）や段差で仕切られている。

内陣（大曾教会）

